

①①②の()に当てはまる言葉を□から選んで書きましよう。同じ言葉は一回しか使えません。

①言葉と言葉のつながりをはっきりさせるとき

主語と() (を)たいおうさせる。

() (が)どの言葉に係るか
はっきりわかるようにする。

読点(、)を打ったり、()を
かえたりして、わかりやすくする。

②文と文のつながりをはっきりさせるとき

長い文は内容の() (で)分ける。

必要なときは() (の)間に
() (言葉)を入れる。

にている言葉を() (いる)
ところは省いたり、() (を)
置いたりする。



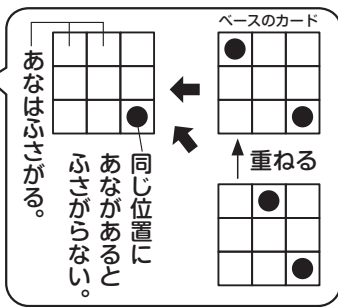
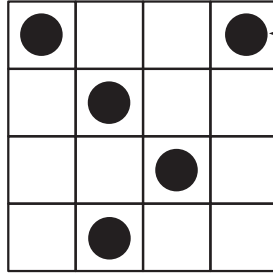
文と文・修飾語・くり返して・つながぎ
述語・こそあど言葉・順じよ・切れ目

②あなのあいたベースのカードがあります。

アイウのどのカードを重ねると、

あなはすべてふさがりますか。また、答えの
カードの漢字を①〜⑥の当てはまる□に書き、
()にその読みがなを書きましよう。

あな(ベースのカード)



あなはふさがる。

同じ位置にあながあるとふさがらない。

同じ漢字は一回しか使えないよ。



	努	●	
希		残	●
●	別		●
験		●	完

	仲	要	
	●	好	●
最		●	児
●		浴	●

●	●	積	
松		●	念
	差		●
札	●		博

⑥ () ()

⑤ () ()

④ () ()

③ () ()

② () ()

① () ()

答え () ()